

～優秀な成績を取めた皆さん～



大出竜輝さん(東大阪大学柏原高等学校3年生)
「平成30年度全国高等学校総合体育大会
バドミントン競技大会」学校対抗3位



小笠原太一さん(阪南大学高等学校3年生)
「第73回国民体育大会
バスケットボール競技会」ベスト16など



河谷佐助さん
JPSA(日本プロサーフィン連盟)
ショートボード男子2018年度
ランキング3位
(東京オリンピック強化指定選手に選出)



岡田和珠さん(松原第六中学校2年生)
「第22回全日本フィギュアスケート
ノービス選手権大会アイスダンスの部」2位



佐々木義隆さん(錫器製造工)
厚生労働省より
「我が国最高水準の技能を有し
卓越した技能者」として
平成30年度「現代の名工」受賞



一流のアスリートから直接学びました

スポーツチャレンジinまつばらが松原市民体育館で行われました。この催しは毎年、アスリートに来ていただき直接学べる企画で、今年はロンドンオリンピック体操女子日本代表の田中理恵さんにお越しいただき、直接指導を受けました。(2月17日)



かるたを通じて歴史を勉強

「まつばらかるた大会」がまつばらテラス(輝)で開催されました。この大会は今年で4回目を迎える催しで、小学生を対象に松原の歴史や出来事などを取り入れた「まつばらいろはかるた」を使い、競うものです。100人を越える参加者がトーナメント形式の個人戦で競いました。(1月27日)



海外との文化交流を楽しみました

台北から台日文化交流団の皆さんが松原市を訪問し、松原市老人クラブ連合会および田井城地区福祉委員会とまつばらテラス(輝)で交流会を行いました。舞踊や楽器の演奏などを通じてお互いの文化を披露し、楽しい時間を過ごしました。(1月22日)



火災現場での初期消火者を表彰

市消防本部は、火災現場での初期消火に貢献した谷迫さんの活躍を讃え、消防長から感謝状と記念品を贈呈しました。谷迫さんは近隣で燃焼していた2階ベランダに住宅の水道ホースを利用し、地上からの放水で初期消火を実施し被害を最小限にとどめることに成功しました。(1月28日)



子どもたちが火遊び鬼を退治!

子どもたちに防火意識の大切さを学んでもらうことを目的に「幼年消防クラブ」の活動の一環として防火豆まきが松原幼稚園で行われました。火遊びが大好きなはずら鬼を子どもたちの元気な声と豆まきで退治しました。(2月4日)



さまざまな体験を通じて学びました

恵我小学校の3・4年生を対象に人権総合学習を行いました。講師として、元車椅子バスケットボール日本代表の根木慎志さんと障がい当事者の会ドリームの皆さんをお招きし、パラスポーツである車椅子バスケットボールやボッチャの体験、お話を聞くなど、障害についての理解を深めました。(1月31日・2月13日)



文化財を次の世代へ引き継ぐために

1月26日の「文化財防火デー」に伴い、布忍神社で、神社関係者・地元消防団・消防署が合同で消防訓練を実施しました。文化財防火デーとは、全国的に文化財保護運動が実施されるもので、訓練を通じて各団体の連携が強化され、文化財を守ることの重要性を再認識することができました。(1月28日)